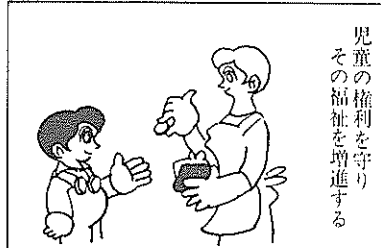


私の「青年団」

「青年団」という団体に加入して、今までの自分に対してプラスになっただろうと思われれることが二つある。

一つは、仕事以外につき合える仲間が目に見えぬ間に綿雲の如く南国市内、あちらこちらに手をさしのべれば、いつでも握り合って話し合えることが出来たこと。もう一つは、今まで無知だったことを吸収し、無関心だったことに耳を傾け、世間に対する考え、一般物事に対するの気持の持ちようが前向きになったことは確かなことだと思ふ。

「青年団」に入っていない人、「青年団」に対して無関心な人達に、「青年団」いうて一体何をしようぜえ。遊ぶことばかりじゃな



児童の権利を守り
その福祉を増進する



児童は
社会の一員として
重んぜられる

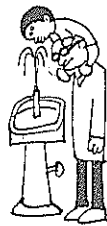


児童は
良い環境の中で
育てられる



児童の権利を守り
その福祉を増進する
児童憲章

市民の広場



みなさんの声、意見を
お寄せください。
※六百字以内

いかえ」と、購買の勧誘に行ったり、ふと話題に登った時は、こういう質問がよくある。三年間、「青年団」に入って「青年団」の意義、役割などもろくに勉強せず

過して来た私ですが、むずかしい勉強もある程度、研究会などによってすることは必要なことでしようが、「青年団」に限らず、あら

ゆる団体内で活動するのには、まず心と心のつながりが第一と思われれる。「青年団」の中には、ウマの合

う仲間だけでは限らず、あらゆる考え方、性格の持ち主がおり、これは小さな社会で生活することと同じだと思ふ。この中で自分とウマの合う者だけと、つき合っている人は人間として進歩がない。自分と相反する人につき合った時、自分の感情をおさえるようになり、自分を抑制することによって自分のいろいろなものが出てきて、どんな人ともつき合えるようになると思ふ。こういう事は一つの会、一つの作業、一つの行事を重ねていくことによって身につく、精神的に成長していくことだろう。

私は、先輩たちが作って育ててくれ、仲間と一緒に育て、私と共に成長して来た「青年団」が、とても可愛い。頭をかかえて悩んだ

り、時には冗談を言って大声で笑ったり、ふと若さのために、つまづくこともあるけれど、これからの南国市をつくる若者が、この中で養成されていると私は思っている。

今の若者は案外、老人や子供を喜ばすことや、地域の発展などには真剣に取りこんでおり、表面上は時代の流れによって変化するのは当然であるかも知れないが、人間の底に流れる素朴さは失わな

ないでいたいと思ふ。いま、若者が望むことは、むかし、若者であった時の気持になつて、今の若者を理解してもらいたい。協力と共に助言をどしどしお願いしたい。若者を導くことも社会への貢献になると思われるので

すが。私の青春は「青年団」です。五年後、二十年後今体験していることが、どのように生かされているかと思ふと心ははずむ。形となって表われないかも知れない。しかし、妻、母となった時にきつと何か。若者には皆んな「青年団」に入つて、自分をみがいてもらいたい。そして、私の青春をすばらしいものに育ててもらいたい。

これが地域社会のためになればすばらしいことですが。 領石 北村るり子

新装の高知県

農事試験場

高知県の農事試験場は明治三十三年に農作物の試験、研究を行なうため、田長岡村東崎に創立されて以来七十年高知県農業の推進体



として努力をかさね、昭和二十九年には旧香長村大坪への移転など試験内容の変化、機構改革の変遷などを経て水田作りに関する技術センターとして本年一月二十日再度南国市甘枝に移転しました。

内職だより

◎木玉入りショルダーバック
1個 150円 受講料は無料
10人以上のグループを作って申し込んで下さい。
出張講習をいたします。

◎問い合わせ
高知市稲荷町32番地
高知県内職補導相談所
TEL(0888)23-1111 内線337